

26	受験番号
中	

国語 解答用紙その一（二枚のうち）

一

問一 「すぐに自分の手も包んでほしくなって、わたしは最後の学生の後ろに並んだ」とあるが、それはなぜですか。

問二 吉田<sup>よしだ</sup>さんは「みおちゃん、つねっちゃだめ」と言い、その後では「つねっていいのは、みおちゃんだけ」とも言う<sup>よしだ</sup>が、  
(1) 吉田<sup>よしだ</sup>さんが「つねっちゃだめ」と言うのはなぜですか。

(2) 「つねっちゃだめ」と言う吉田<sup>よしだ</sup>さんが「つねっていいのは、みおちゃんだけ」とも言うのはなぜですか。

問三 「父は嬉<sup>うれ</sup>しそうにビールを呷<sup>あお</sup>り、祖母は満足<sup>まんじく</sup>げに頷<sup>うなず</sup>いた」とあるが、なぜですか。

問四 「父と祖母と一緒<sup>いっしょ</sup>に写っている女性<sup>にょせい</sup>は、どの写真でもばっちりと目を開けて立っていた」とあるが、「わたし」がこの「女性」を「母」と呼ばないのはなぜですか。

国語 解答用紙その二（二枚のうち）

問五 「朝と夜は会いに来たくないわ」とあるが、父がこのように言ったのはなぜですか。

問六 「もたれることができなくなってから、父や祖母のようにパイプいすに座<sup>すわ</sup>って母の少し前か後ろを眺<sup>なが</sup>めるようになった」とあるが、この時の「わたし」の気持ちの説明として最も適<sup>あた</sup>当<sup>たう</sup>でないものを一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) 自分を出産したことであるんなものを母は失ったのではないかと心苦しく思う気持ち。
  - (イ) 動かず喋<sup>しゃべ</sup>らない母こそよかったのに、元<sup>もと</sup>に戻<sup>もど</sup>ればどうなるだろうかという気持ち。
  - (ウ) 父や祖母と同じ思いを共有できるようになって嬉しい気持ち。
  - (エ) 母が目覚めたら、一緒に何かしてくれるかと期待する気持ち。
  - (オ) 今まで知っていた母と写真の女性とが繋<sup>つな</sup>がり、どのように母を見ていいのかわからない気持ち。
- 問七 「母に体重を押しつける」とあるが、ここでの母は「わたし」にとってどのような存在ですか。

解答欄

二 次の各文のカ<sup>カ</sup>タ<sup>タ</sup>カ<sup>カ</sup>ナ<sup>ナ</sup>を漢字に直しなさい。

- ① バイリンで知られる観光地。
- ② このアタリに熊<sup>くま</sup>がいる。
- ③ 議案についてサンピ<sup>サンピ</sup>が分かれる。
- ④ 夢をバグ<sup>バグ</sup>ク<sup>ク</sup>む。

- ⑤ 方針に異議をトナ<sup>トナ</sup>える。
- ⑥ トロウに終わる。
- ⑦ ツトめ先へ向かう。
- ⑧ 大コウ<sup>大コウ</sup>ドウ<sup>ドウ</sup>は昭和三年に建てられた。

⑤	①
える	
⑥	②
	り
⑦	③
め	
⑧	④
	む